

## 単元名 Let's Talk 2 体調 ー説明する・指示するー

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 体調を尋ねたり、体の不調を説明したりする表現の意味や働きを理解したり、体調不良について伝えたり、指示をしたりすることができる。また、代名詞の形・意味・用法を理解し、使い分けすることができる。
- (2) 体調不良という場面に対応するために、自分の体調を伝えたり、相手に声をかけたり、適切に応答して指示をしたりすることができる。また、留学生がどのような人かを理解するために、必要な情報を聞き取ったり、アドバイスを書いたりすることができる。
- (3) 体調不良という場面に対応するために、自分の体調を伝えたり、相手に声をかけたり、適切に応答して指示をしたりしようとする。

## 標準的な展開例

10250204\_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 Let's Talk2 体調の尋ね方や説明の仕方を学習する。</p> <p>★相手の体調を尋ねたり、自分の体調を説明したりする方法を学習しよう。</p> <p>○STEP1を行う。</p> <p>○Today's Pointで基本表現を学習する。</p> <p>○STEP2でモデル文を用いて練習をする。</p> <p>○STEP3を行う。</p> <p>2 Let's Listen1 留学生のプロフィール</p> <p>★人に関する紹介を聞いて、基本情報やその人がどのような人かを確認しよう。</p> <p>○目的・場面・状況を確認する。</p> <p>○もし留学生が来るとしたらどんなことを知りたいか話し合う。</p> <p>○STEP1を行う。</p> <p>○STEP2を行う。</p> <p>○STEP3を行う。</p> <p>3 Grammar for Communication 代名詞の形・意味・用法を学習する。</p> <p>★学習事項をまとめ、単元テストに取り組もう。</p> <p>○代名詞の使い方・形を学習する。</p> <p>○Let's Tryに取り組む。</p> <p>○単元テストに取り組む。</p> <p>○Unitの目標を振り返り、できるようになったことや今後の学習の課題を設定する。</p>	<p>・ペアでさまざまな会話内容を考える。</p> <p>・日本語で考えた後、英語ではどのように言ったらいいかを考えさせる。</p> <p>・ペアでジェスチャーを付けながら実際に表現させる。</p> <p>・場面を想像しながら音読して、意味を確認する。</p> <p>・ペアで実際に演技練習をして、教師の下でミニスキットとして発表する。</p> <p>・ジェスチャーを付けてスムーズに演じることができたら合格とする。</p> <p>・Tool Boxの表現を用いて、症状を変えてミニスキットを作成させる。</p> <p>・タブレットでミニスキットを撮影し、1パターンを教師に動画で提出する。</p> <p>【評】 体調を説明したり指示したりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・画像などの視覚的な情報を用いて英語で状況説明をする。</p> <p>・ペアで留学生が来たときのことをイメージして、聞きたいことをノートにメモさせる。</p> <p>・情報のメモの取り方を伝える。</p> <p>・英語での答えの確認の仕方を伝える。</p> <p>・1回目の後に、ペアで答えを英語で確認させる。</p> <p>・2回目で答えを確認させる。</p> <p>・留学生の手紙の内容をペアで話し合わせる。</p> <p>・留学生におすすめの場所を紹介する文を書かせる。</p> <p>【評】 留学生の情報を聞き取ったり伝えたりする取組を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書付属の問題や教師の自作した問題に取り組ませ、基本表現の定着を図る。</p> <p>【評】 単元テストを通して、学習事項についての「知識・技能」を評価する。</p>

## 【 備 考 】

授業内で効果的にタブレットやQRコードを活用する場面を設定する。宿題や家庭学習等でそれらを効果的に活用するように促す。

各授業の帯活動として、p56を利用した会話練習を「スモールトーク」として定期的に行っていき、英語を言語として使用することに慣れさせていきたい。